

死亡症例（原因不明）

患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	①心電図について	②-A 循環器既往歴	②-B 循環器家族歴	③-A 脳・呼吸器既往歴	③-B 脳・呼吸器家族歴	④剖検結果	タミフル開始年月日	タミフル開始時刻	死亡年月日	死亡時刻	死亡直前の経過(投与開始日=Day0)	旧資料No.
1 女性	1 年	1 年	心肺停止	2006/02/12	2006/02/12	心肺停止	-	-	-	-	-	-	2006/02/11	-	2006/02/12	-	Day1 3:00 呼吸停止となり来院 Day1 3:00 死亡	死-2-1
2 男性	2 年	2 年	急死	2002/12/30	2002/12/30	突然死	-	-	-	-	-	-	2002/12/30	11:00	2002/12/30	17:30	Day0 17:00 呼吸状態悪く自家用車で移動中、更に悪化したため途中の病院に駆け込む。 Day0 17:10 医師不在のため看護師より救急要請。自発呼吸、心拍あり。 Day0 17:18 救急隊到着。全身チアノーゼ、心拍40。心マッサージ施行しつつ病院へ搬送。 Day0 17:30 気管内挿管。蘇生術施行するも反応せず死亡。	死-1-48
4 男性	3 年	3 年	心肺停止	2006/02/22	2006/02/22	心肺停止	-	-	-	-	-	-	2006/02/21	-	2006/02/22	6:08	Day1 5:15 呼吸停止で発見。搬送。 Day1 6:08 蘇生せず死亡(死亡疾患:心肺停止、インフルエンザ)。	死-1-34
5 男性	3 年	3 年	死亡	2007/03/14	2007/03/14	死亡	(心電図添付) H19年3月14日 心電図所見: asystole 臨 床診断名:心肺 停止状態	-	-	-	-	-	2007/03/14	18:00	2007/03/14	22:48	Day0 19:30 部屋で就寝。 Day0 20:00 トイレのため起床。 Day0 21:30 うつ伏せでぐったりし反応がなかった。呼吸(-)、脈(-)。心マッサージ、マウスツーマウスを行いつつ救急要請。 Day0 21:46 病院到着。 Day0 21:48 気管内挿管、対光反射(-)。 Day0 22:07 対光反射(-)。 Day0 22:19 直腸温度37.4度。心マッサージ。 Day0 22:48 死亡確認。	死-2-8
6 男性	3 年	3 年	突然死	2002/12	2002/12	突然死	-	-	-	-	-	司法解剖で高度肺水腫(肺炎なし)、脳浮腫高度(脳ヘルニアなし)、microgliosis、星状突起断裂にて「インフルエンザ脳症と矛盾しない」とされた。	2002/12/X	14:00	2002/12/X	17:15	Day0 14:00 服用後就寝。1時間後起床し再度入眠。 Day0 16:00 左側臥位で呼吸停止状態に気づかれ、救急搬送。 Day0 17:15 死亡(死亡疾患:脳症)。	死-2-10
8 女性	4 年	4 年	突然死	2005/03/08	2005/03/08	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/03/07	夜	2005/03/08	朝	Day0 (夜) 本剤服用後嘔吐。 Day1 (朝) 四肢末梢の冷感と疼痛を訴え、その後突然心停止。死亡(死因:心筋炎疑い)。直前まで意識清明で痙攣なし。	死-1-50
9 女性	5 年	5 年	窒息	2002/03/07		窒息	-	-	-	-	-	-	2002/03/06	-			Day1 1:00 窒息(痰、嘔吐物等) 不明 死亡	死-1-6
10 男性	6 年	6 年	突然死	2005/12/16	2005/12/16	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/12/15	17:00	2005/12/16	6:06	Day1 1:30 咳嗽を認め急患センターへ。呼吸音異常なし、胸痛なし。 Day1 4:30 呼吸困難あり急患センターへ連絡。 Day1 4:50 呼吸停止。血便。血清便は茶褐色で鮮血なし。胃内より血漬物(胃液に血が混じる程度) Day1 6:06 心マッサージ、人工呼吸続けたるも死亡。脳がパンパンに腫れている状態ではなく脳も観察され、心臓は心筋が少し厚くなっている程度であり、脳症心筋炎は考えられず。	死-1-54
17 女性	20 年	20 年	突然死	2005/03/04	2005/03/05	突然死	実施日:2005年3月4日	-	-	-	-	-	2005/03/03	-	2005/03/05	18:20	Day1 11:00 呼吸停止の状態で見発見。 Day1 1:00 救急搬送時に蘇生施行。病院到着時に心拍再開。意識なく瞳孔散大。低酸素血症。高度の浮腫。 Day1 18:20 死亡確認(死亡疾患:心肺停止)。	死-1-49
18 女性	20 年	20 年	心肺停止	2007/03/22	2007/03/22	心肺停止	-	-	-	-	父:高血圧症	(剖検に対する医師コメント添付) 1)ウイルス性心筋炎 2)大動脈低形成 3)心筋肥大	2007/03/18	-	2007/03/22	朝	Day0 (夜) 嘔気。 Day1 15:00 立ちくらみ。摂食不可。 Day2 15:00 嘔気軽快 Day3 (朝食後) 嘔吐 Day3 17:20 来院。顔面蒼白。腰痛。 Day3 19:00 嘔吐軽快。 Day4 (朝) 救急搬送中に心肺停止。蘇生を行うも死亡(死亡疾患:心肺停止、心嚢液貯留)。	死-2-4
19 女性	20 年	20 年	急性呼吸不全 急性心不全	2007/03/22 2007/03/22	2007/03/24 2007/03/24	急性呼吸不全 急性心不全	(心電図添付) 単回的心電図では診断できない	-	-	-	-	-	2007/03/21	23:40	2007/03/24	6:32	Day1 1:00 腹痛出現。 Day2 1:00 心窩部圧痛。グル音正常。食欲無し。帰宅後、腹痛増強し、嘔吐、食事不可。 Day3 9:36 救急搬送される。搬送時、血圧98/60、脈拍83/分、SpO2 98%、体温34.8度。月経中で腰痛あり。 Day3 11:55 胃ファイバースコープ施行。胃内出血(-)、多量の胃液貯留。 Day3 13:00 入院。血圧169/112、脈拍108/分、体温35.1度。 Day3 15:00 EKGにて低電位、II、IIIaVF、軽度ST上昇。心窩部痛、後頸部痛。 Day3 19:00 うとうと寝ていたが、再度痛み増強。 Day3 19:45 不眠 Day3 23:30 排尿 Day4 2:00 訪床時、ベッドに座ってお茶を飲んでた。 Day4 3:00 うとうとしている。 Day4 3:15 訪床時、下顎呼吸、四肢末梢にチアノーゼあり。気管内挿管。血圧触知不可。心マッサージ実施。 Day4 6:32 蘇生叶わず死亡確認される(死亡疾患:インフルエンザ)。 CPK isozymeにてMM83%、MB11%、BB8%とMB型の上昇を認めた。前日よりほとんど飲水のみで食事が取れずであったが、血糖は220と高値であった。	死-2-6